

海水浴場での水難事故に注意！

家族の命を守るため保護者が注意すること

お酒を飲んだら泳がない

飲酒量が少量であっても、本来もっている泳力や注意力が低下し、いつもより大胆な行動を行い、**思わぬ危険を生む**ことがあります。

子どもから目を離さない

子どもは危険が近づいていても察知する事ができません。思いがけない小さな波でも足をすくわれ、溺れることがありますので**常に目を離さないよう近くで見守り**ましょう。

沖に向かって風が吹いているときは、浮き具の使用は控える

浮き輪やフロート遊具などの浮き具は、風で沖に流される事故や、風で流された浮き具を追いかけて溺れるといった事故が多く発生しています。

事故防止のため次のことに注意しましょう。

フロート遊具



- ◆沖に向かって風が吹いている場合は、使用を控える。
- ◆浮き具があっても、安易に足の届かない深い場所に行かない。
- ◆浮き具が流されても無理に追いかけない。

ライフジャケットを着用する

溺れる危険性を少なくできます。
また、いざという時、救助用具としても活躍します。



ライフジャケット

波が高い場合は泳がない！

波の高さは一定ではありません。波長の関係で1,000回に1回2倍の高さの波が発生するといわれています。**波があるときは、遊泳を中止し波打ち際でも遊ばない**ようにしましょう。

海で楽しく過ごすために、安全知識を身につけよう！

遊泳中の事故防止に役立つ安全情報は右の二次元コードからアクセス ➡
または、『ウォーターセーフティガイド 遊泳編』で検索

